

株式会社美泉

長崎県諫早市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「人を幸せにするものづくり」を大切にし、
消費者のお気に入りの一枚をつくる

- 産院から支持される赤ちゃんの肌に優しい肌着を商品化。同社ブランド「マルマイユ」を立ち上げ展開
- アパレル CAD / CAM 導入で裁断型紙をデータ化。生産性及び商品力が大幅に向上
- 水泳日本代表に使われる平面縫製技術を強みに他社との差別化を図る

企業基本情報

所在地	長崎県諫早市小長井町牧 222 番地 47
電話 / FAX	0957-34-3213 / 0957-34-3264
URL	http://www.bisen.biz
代表者	代表取締役 井上 義松
設立	1982 年
資本金	1,000 万円
従業員数	20 人



会社概要

1982 年創業の縫製会社。婦人下着や水着関連商品の生産を引き受ける加工賃業を主体としていたが、2008 年のリーマンショックを境に、全ての取引先が在庫を減らす生産調整をしたことで売上が激減。2010 年に取引先に依存せず、自社で売上を見込めるブランドを確立する挑戦として、ベビー服ブランドを立ち上げる。現在全国 50 件の産院と直接取引しているが、販路はさらに全国の百貨店、輸出へと広がっている。また 2013 年には英国王室に王子誕生を祝い肌着を献上し感謝状が届く。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

赤ちゃんの繊細な肌を守る安心安全を追求した肌着づくり

乳児の敏感な肌にやさしいようにと素材・製法にこだわったベビー衣料品を企画製造販売している。その中でも生地を自社開発したオーガニックコットン 100% の肌着シリーズは、肌への刺激を徹底的に軽減しており、アトピーなどを持つ子どもにも有益な製品であることが認められ、日本アトピー協会推薦品認定を取得している。また全国の産院でベビー服の採用が広がっており、入院中の赤ちゃんが着るものとしてのベビー服はもちろん、退院時の贈答品としての実績が上がっている。



凸凹が少ない平面縫製

CAD / CAM 導入により裁断型紙をデータ化し生産性が向上

職人に委ねていた生地の裁断作業を、最新の CAM（自動裁断機）を導入することにより、生産裁断工程待ち状態を無くすことに成功し工場全体の生産力が上がった。また、アパレル CAD（型紙作成管理、裁断差し込み計算ソフト）もあわせて導入し、遠隔地の取引先とスピードあるやり取りが可能となっただけでなく、長年蓄積した裁断型紙をデータ化し、それらを流用した新商品の提案ができるようになり商品企画力が向上した。



CAD / CAM

日本代表選手が着用する製品も手掛ける技術力

同社は工業用ミシンの中でも特殊とされるフラットシーマーを得意としている。これは 5 本の針と 6 本の糸を使用する特殊ミシンで、縫い代を平ら（フラット）に縫う（シーム）ことができ、凹凸が非常に少ないのが特徴。主に高級婦人下着や水の抵抗を少なくしたい競泳用の水着などに使われている。同社はこの特殊ミシンを 13 台も保有しており、修理調整などの保全の知識や技術が高く繊細な調整ができるため、最新の化学繊維の薄く伸びやすく滑りやすい生地などへの対応もしっかりできる。



日本代表選手に提供したスイミングキャップ